

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【公表番号】特表2004-508946(P2004-508946A)

【公表日】平成16年3月25日(2004.3.25)

【年通号数】公開・登録公報2004-012

【出願番号】特願2002-511978(P2002-511978)

【国際特許分類】

**B 8 1 C 1/00 (2006.01)**

【F I】

B 8 1 C 1/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成18年10月13日(2006.10.13)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 0】

同様の実施形態を図9に示す。この実施形態において、パターンは、単一側壁61及び弧状縁部62を備える丸い開口の形である。弧状縁部62は、丸い開口の全側壁61とウェハ52の表面54の間にエッティングされるが、弧状縁部62は側壁61の一部のみのまわりに延びることに留意されたい。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 2】

図11を参照すると、パターンはウェハ52の露出された表面68に丸い島状部66を形成することができる。丸い島状部66は単一側壁70及び弧状縁部72を備える。弧状縁部72は、丸い開口の全側壁70とウェハ52の元の表面54の間にエッティングされるが、弧状縁部72は側壁70の一部のみのまわりに延びることに留意されたい。